よくあるご質問　　**資料－２**

Ｑ１：仮橋はなぜ必要なのですか？
Ａ１：緊急輸送道路である甲州街道は、長期間通行止めをして工事をすると、社会的な影響が大きくなってしまいます。このため、迂回路となる仮橋を設置することで架替工事中の交通機能を確保します。

Ｑ２：仮橋に交通を切り替えるまでになぜ３年かかるのですか？
Ａ２：６月１日から１０月３１日までは、集中豪雨や台風などで洪水が起きやすいため、河川内での工事はできません。そのため、雨の少ない１１月１日から５月３１日に工事を行う必要があり、約３年の工事期間を要します。

Ｑ３：予定している工程が遅れることはありますか？
Ａ３：天候の状況によっては、遅れる可能性もあります。

Ｑ４：大型台風が発生した場合でも、現在の日野橋は大丈夫なのですか？
Ａ４：令和元年台風第１９号の復旧工事により、洪水から橋脚（きょうきゃく）を守る護床（ごしょう）ブロックを広範囲に設置し、安全性の向上を図っています。

Ｑ５：工事を行う上で、どのような環境への配慮を行いますか？
Ａ５：騒音・振動の少ない機械の使用、散水による砂ぼこりの発生防止、アイドリングストップの徹底等に努めます。

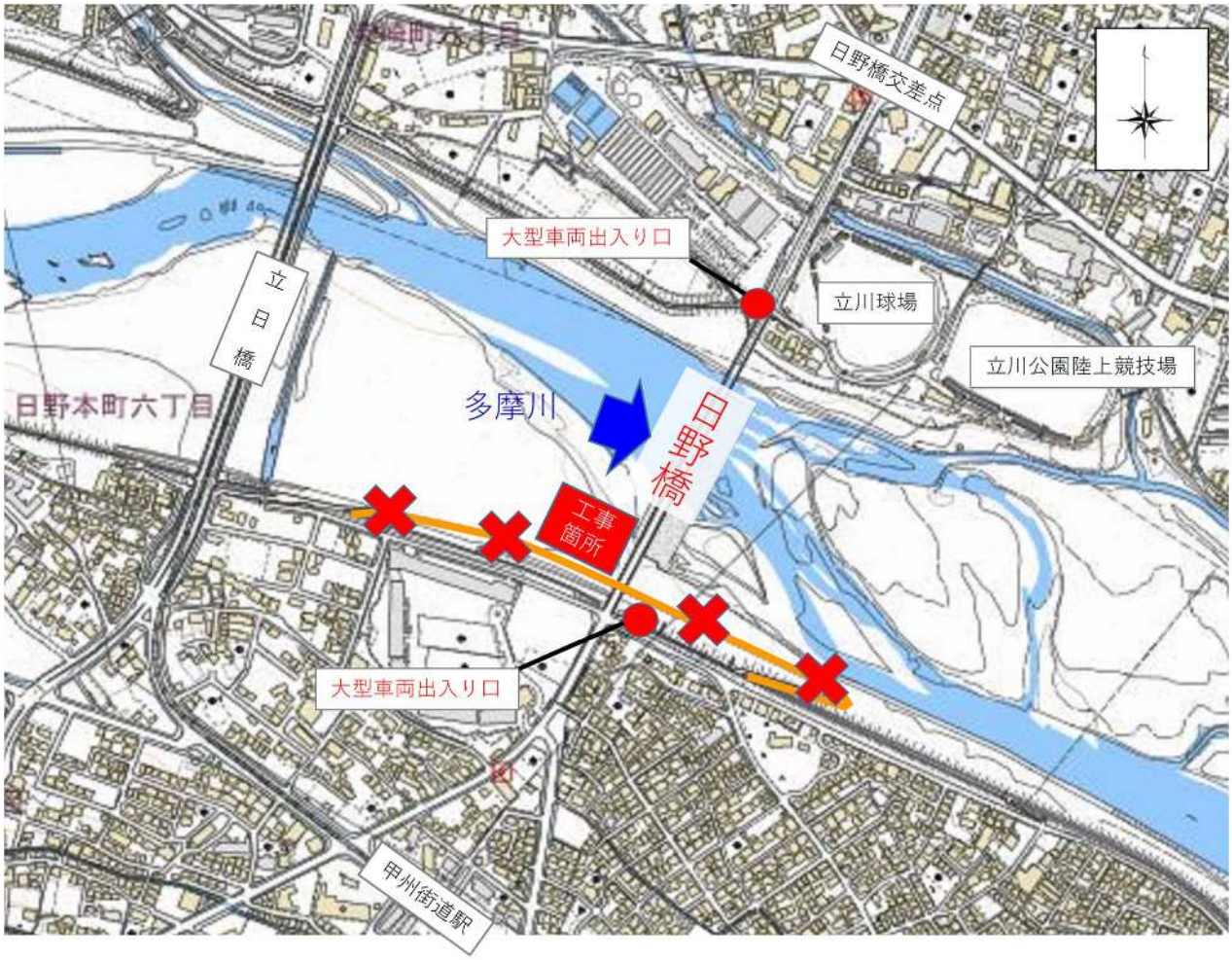
Ｑ６：工事の時間帯は何時から何時までですか？
Ａ６：工事の時間帯は８時から１８時までを予定しています。
ただし、交通状況や緊急を要する場合は、夜間に工事を行うこともあります。

Ｑ７：土日や祝日の工事はありますか？
Ａ７：日曜日は原則工事を行いません。
土曜日及び祝日に工事を行うことはあります。

Ｑ８：工事に伴い、一般車両の通行止めはありますか？
Ａ８：一般車両の通行止めはありません。
ただし、大型車両が出入りする際には数分程度お待ちいただくことがあります。（裏面参照）

Ｑ９：サイクリングロードは工事期間中に通行できますか？
Ａ９：今回工事では、日野市側のサイクリングロードは通行止めになります。
期間は１１月上旬から６月中旬を予定しています。
立川市側のサイクリングロードは、これまでどおり通行できます。
（裏面参照）

大型車両出入り口

サイクリングロード通行止め区間（日野市側）

（令和２年 11 月上旬から令和３年６月中旬（予定））